

2023.03

透明性、寸法安定性に優れた非結晶フィルム
ポリアノールフィルム

PALF

共同技研化学株式会社

内 容

- ・設計思想
- ・特 徴
- ・仕様詳細
- ・用 途

設計思想

- ・高耐熱性で低誘電率といった特徴を持つスーパーエンブラフィルムが存在するが、生産負荷やコストの高さが問題となる。
- ・PEやPPは低融点で、代替品としては不適である。
→それほど高い物性を要求されない分野でも、仕方なくこれらを用いる場合がある。
- ・汎用樹脂フィルムよりも優れた性能を持ちながら、低負荷・低コストで、合理的に生産できるものが必要であった。
→そこで開発したのが、ポリアノールフィルムである。
- ・ポリアノールフィルムは、汎用樹脂フィルムとスーパーエンブラフィルムの中間的な性能をもち、先述のような高い要求をされない分野において、ローコスト化を実現することができる。
- ・ポリアノールフィルムの特徴として、以下の要素を満たす。
 - 1.低生産負荷
 - 2.再現性 外観上のバラつきが少ない
 - 3.光透過率80%≧可
 - 4.諸特性はLCP > ポリアノール > PAN > PET

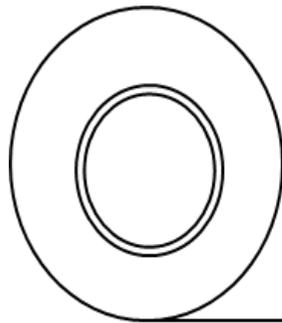
特 徴

1. 透明性 : 光透過率**90%以上**の、高い透明性を持つ
2. 高耐熱性 : 約**190°C~270°C**と、高い耐熱性を持つ
3. 寸法安定性 : 線膨張係数**82ppm/°C**であり、変形しにくい
4. 低吸水性 : 吸水率は**0.2%**であり、水を吸いにくい
5. 高周波特性 : 周波数特性に優れ、音響機器に使用可能

仕様詳細

・構造 : ポリアノールは、2価フェノールとフタル酸、
カルボン酸を躯体とする非晶性フィルムである。

・構成



ポリアノールフィルム

・ラインナップ

品番	厚み(μm)
PALF12	12
PALF50	50

仕様詳細

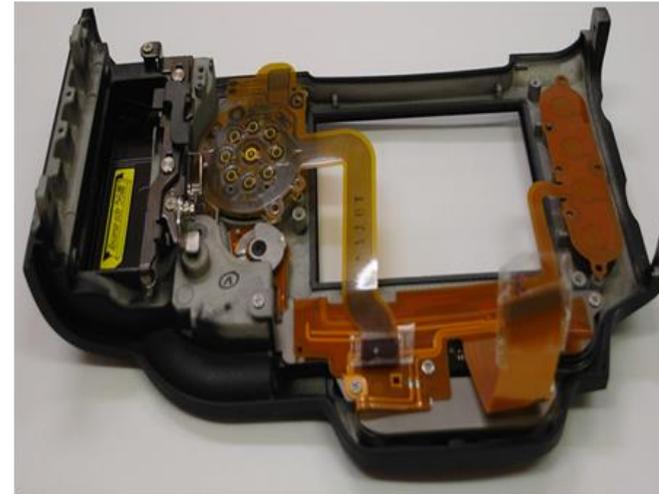
・基本特性

特 性	数 値	単 位
比重	1.2~1.3	—
吸水率	0.2	%
耐熱温度	194~270	°C
線膨張係数	82	ppm/°C
熱伝導率	0.38	W/m・K
誘電率	3.09	—
絶縁破壊	210	kV/mm
引っ張り強さ	60	MPa
光透過率	92	%
光屈折率	1.68	—
ヤング率	9~10.2	MPa

*測定値は、保証値ではありません

用途

1. オーディオ機器用振動板
2. ICチップ搭載用
3. ACFアンテナ固定



最後に End of presentation

技術資料は全て共同技研化学(株)の研究室で行われたテストと実測値を基準に作成しております。但し、製品特性は環境や被着体によって大きく変わることがあります。したがってこれらの特性データにつきまして参考値であり、保証値とはなりませんことご了承願います。ご使用される前にこの製品が使用用途・環境に適しているか、お確かめの上ご使用頂けるようよろしくお願い致します。

User is responsible for determining whether the KGK product is fit for a particular purpose and suitable for user's method of application. Please remember that many factors can affect the use and performance of a KGK product in a particular application. The materials to be bonded with the product, the surface preparation of those materials, the product selected for use, the conditions in which the product is used, and the time and environmental conditions in which the product is expected to perform are among the many factors that can affect the use and performance of a KGK product. Given the variety of factors that can affect the use and performance of a KGK product, some of which are uniquely within the user's knowledge and control, It is essential that the user evaluate the KGK product to determine whether it is fit for a particular purpose and suitable for the user's method of application. KGK make no warranties on above data.

KGK Chemical Corporation.
940 Minaminagai Tokorozawa-City Saitama-Pref
359-0011 Japan
Tel : +81 4 2944 5151
Mail : info-k@kgk-tape.co.jp
URL : <https://www.kgk-tape.co.jp/>